令和4年度 専門研修（短期研修）講座

高等学校公開授業講座！授業をみて学ぶ！

体育の授業づくりについて

福岡教育大学　本多 壮太郎

R4.10.13（Thu）於 福岡県立久留米高等学校

授業づくりにおいて
見据えておくべきこと

「思考力，判断力，表現力等」と
「学びに向かう力，人間性等」の

指導内容の重点化について

指導内容の重点化（思考力，判断力，表現力等）

領域		体つくり運動			器械運動			陸上競技			水泳			球技			武道			ダンス		
学年・年次		中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3
体の動かし方や運動の行い方						○			○			○			○			○			○	
体力や健康・安全	体力	○		○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○			
	健康・安全		○			○			○			○			○			○			○	
運動実践につながる態度	公正・伝統的								○						○			○				
	協力・責任					○						○			○							
	参画														○						○	
	共生		○			○			○			○			○			○			○	
生涯スポーツの設計			○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○		○	○

各領域で効果的に育むことができる内容が「例示」で示されています。

高橋・島倉（2018）

指導内容の重点化（思考力，判断力，表現力等）

領域		体つくり運動			器械運動			陸上競技			水泳			球技			武道			ダンス		
学年・年次		中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3
体の動かし方や運動の行い方						○			○			○			○			○			○	
体力や健康・安全	体力														○	○		○	○			
	健康・安全														○			○			○	
運動実践につながる態度	公正・伝統的														○			○				
	協力・責任														○							
	参画														○						○	
	共生														○			○			○	
生涯スポーツの設計			○	○									○		○	○		○	○		○	○

選択した運動について，チームや自己の動きを分析して，良い点や修正点を指摘すること

課題解決の過程を踏まえて，チームや自己の新たな課題を発見すること

チームや自己の課題を解決するための練習の計画を立てること

各領域で効果的に育むことができる内容が「例示」で示されています。

高橋・島倉（2018）

指導内容の重点化（思考力，判断力，表現力等）

領域		体つくり運動			器械運動			陸上競技			水泳			球技			武道			ダンス		
学年・年次		中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高1	高2・3
体の動かし方や運動の行い方															○			○			○	
体力や健康・安全	体力	○		○		○	○		○	○			○		○	○		○	○			
	健康・安全														○			○			○	
運動実践につながる態度	公正・伝統的														○			○				
	協力・責任														○							
	参画														○						○	
	共生														○			○			○	
生涯スポーツの設計															○	○		○	○		○	○

練習やゲームの場面で，チームや自己の危険を回避するための活動の仕方を提案すること

練習やゲームを行う場面で，チームや自己の活動を振り返り，よりよいマナーや行為について提案すること

チームの学習で，状況に応じてチームや自己の役割を提案すること

各領域で効果的に育むことができる内容が「例示」で示されています。

高橋・島倉（2018）

指導内容の重点化（思考力，判断力，表現力等）

領域		体つくり運動			器械運動			陸上競技			水泳			球技			武道			ダンス		
学年・年次		中1・2	中3・高1	高2・3	中1・2	中3・高	高2・3	中1・2	中3・高	高2・3	中1・2	中3・高										
体の動かし方や運動の行い方																						
体力や健康・安全	体力	○											○					○	○			
	健康・安全			○														○			○	
運動実践につながる態度	公正・伝統的																	○				
	協力・責任					○																
	参画														○						○	
	共生											○			○			○			○	
生涯スポーツの設計															○	○		○	○		○	○

チームでの話合いの場面で，合意を形成するための調整の仕方を見つけること

体力や技能の程度，性別等の違いを超えて，仲間とともに球技を楽しむための調整の仕方を見つけること

球技の学習成果を踏まえて，自己に適した「する，みる，支える，知る」などの運動を生涯にわたって楽しむための関わり方を見付けること

各領域で効果的に育むことができる内容が「例示」で示されています。

高橋・島倉（2018）

学びに向かう力，人間性等の重点化

領域					球技	武道	ダンス
愛好的態度	○	○	○	○	○	○	○
公正伝統的				○	○	○	
協力				○	○	▲	○
責任				○	▲	○	▲
参画				○	○		○
共生				○	○	○	○
健康・安全	○	○	○	○	○	○	○

球技の学習に主体的に取り組もうとすること

フェアなプレイを大切にしようとすること

仲間の課題を指摘するなど，互いに助け合い高め合おうとすること

作戦などを話し合う場面で，合計性に貢献しようとすること

各領域で効果的に育むことができる内容が「例示」で示されています。

高橋・島倉（2018）

学びに向かう力，人間性等の重点化

領域	体つくり運動	器械運動	陸上競技	水泳	球技	武道	ダンス
愛好的態度	○	○	○	○			
公正伝統的				○			
協力				▲		▲	○
責任	▲	▲	○	○	▲	○	▲
参画					○		○
共生				○	○	○	○
健康・安全	○	○	○	○	○	○	○

「など」の例
役割を積極的に引き受け，自己の責任を果たそうとすること

一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとすること

危険の予測をしながら回避行動をとるなど，健康・安全を確保すること

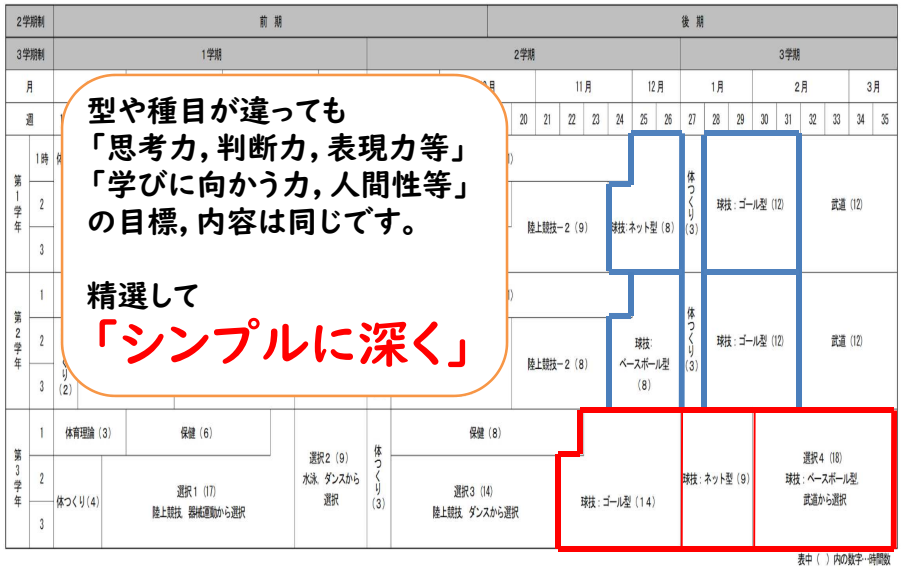
各領域で効果的に育むことができる内容が「例示」で示されています。

高橋・島倉（2018）

こんなにもある，，，

どう計画すればいい，，，，

中学校の場合　保健体育科 年間指導計画例

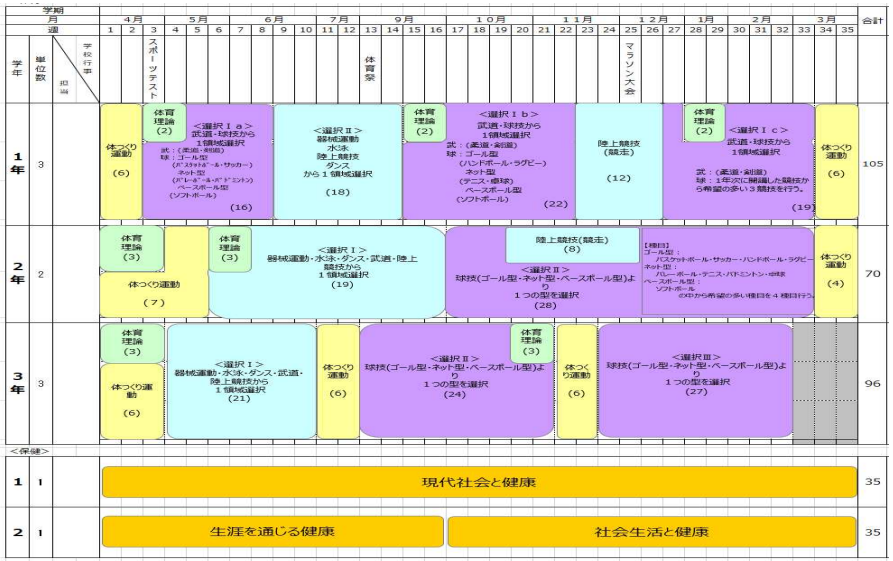


型や種目が違っても
「思考力，判断力，表現力等」
「学びに向かう力，人間性等」
の目標，内容は同じです。

精選して
「シンプルに深く」

大日本図書 中学校保健体育　指導計画に関する資料 より
https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fwww.dainippon-tosho.co.jp%2Fpe%2Ffiles%2Fdoc%2Fr3_hotai_SK.docx&wdOrigin=BROWSELINK

高等学校の場合　保健体育科 年間指導計画例



長崎県HPより
https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kanko-kyoiku-bunka/sports-recreation/gakkoutaiiku/download-gakkoutaiiku/

ネット型のボールや用具の操作とボールを持たないときの動きの例

文部科学省（2018, p.133）

技能	小学校 5・6年生	中学校 1・2年生	中学校3年生 高校入学年次	高校 その次の年次以降
様相	個人やチームによる攻撃と守備によって簡易化されたゲームをする	ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をする	役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をする	状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間を作り出すなどの攻防をする

ネット型のボールや用具の操作とボールを持たないときの動きの例

文部科学省（2018, p.133）

技能	小学校 5・6年生	中学校 1・2年生	中学校3年生 高校入学年次	高校 その次の年次以降
ボールや用具の操作	・自陣のコート（中央付近）から相手コートへのサービス ・味方が受けやすいようにボールをつなぐこと ・片手,両手,用具を使っての相手コートへの返球	・サービスでは,ボールやラケットの中心付近で捉えること ・ボールを返す方向にラケット面を向けて打つこと ・味方が操作しやすい位置にボールをつなぐこと ・相手側のコートの空いた場所にボールを返すこと ・テイクバックをとって肩より高い位置からボールを打ち込むこと	・サービスでは,ボールをねらった場所に打つこと ・ボールを相手側のコートの空いた場所やねらった場所に打ち返すこと ・攻撃につなげるための次のプレイをしやすい高さと位置にボールを上げること ・ネット付近でボールの侵入を防いだり,打ち返したりすること ・腕やラケットを強く振って,ネットより高い位置から相手側のコートに打ち込むこと ・ポジションの役割に応じて,拾ったりつないだり打ち返したりすること	・サービスでは,ボールに変化をつけて打つこと ・ボールを相手側のコートの守備のいない空間に緩急や高低をつけて打ち返すこと ・ボールに回転をつけて打ち出したり,回転に合わせて返球したりすること ・変化のあるサーブに対応して,面を合わせてレシーブすること ・移動を伴うつなぎのボールに対応して,攻撃につなげるための次のプレイをしやすいた高さと位置にトスを上げること ・仲間と連動してネット付近でボールの侵入を防いだり,打ち返したりすること ・ボールをコントロールして,ネットより高い位置から相手側のコートに打ち込むこと ・チームの作戦に応じた守備位置から,拾ったりつないだり打ち返したりすること

ネット型のボールや用具の操作とボールを持たないときの動きの例

文部科学省（2018, p.133）

技能	小学校 5・6年生	中学校 1・2年生	中学校3年生 高校入学年次	高校 その次の年次以降
ボールをもたないときの動き	・ボールの方向に体を向けることと ボール方向への移動	・相手の打球に備えた準備姿勢をとること ・プレイを開始するときは,各ポジションの定位置に戻ること ・ボール打ったり受けたりした後,ボールや相手に正　対すること	・ラリーの中で,味方の動きに合わせてコート上の空いている場所をカバーすること ・連携プレイのための基本的なフォーメーションに応じた位置に動くこと	・ラリーの中で,相手の攻撃や味方の移動で生じる空間をカバーして,守備のバランスを維持する動きをすること ・相手の攻撃の変化に応じて,仲間とタイミングを合わせて守備位置を移動すること ・仲間と連携した攻撃の際に,ポジションに応じて相手を引き付ける動きをすること

球技系の思考力，判断力，表現力等

文部科学省（2018, pp.320-321）

小学校 5・6年生	中学校 1・2年生	中学校3年生 高校入学年次	高校 その次の年次以降
ルールを工夫したり，自己やチームの特徴に応じた柵瀬印を選んだりするとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝える	攻防などの自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝える	攻防などの自己やチームの課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝える	生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに，自己やチームの考えたことを他者に伝える。

球技系の学びに向かう力，人間性等

文部科学省（2018, pp.322-323）

小学校 5・6年生	中学校 1・2年生	中学校3年生 高校入学年次	高校 その次の年次以降
・運動に積極的に取り組む ・ルールを守り助け合って運動をする ・勝敗を受け入れる ・仲間の考えや取組を認める ・場や用具の安全に気を配る	・球技に積極的に取り組む ・フェアなプレイを守ろうとする ・作戦などについての話合いに参加しようとする ・一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする ・仲間の活動を援助しようとする ・健康・安全に気を配る	・球技に自主的に取り組む ・フェアなプレイを大切にしようとする ・作戦などについての話合いに貢献しようとする ・一人一人の違いの応じたプレイなどを大切にしようとする ・互いに助け合い教え合おうとする ・健康・安全を確保する	・球技に主体的に取り組む ・フェアなプレイを大切にしようとする ・合意形成に貢献しようとする ・一人一人に違いに応じたプレイなどを大切にしようとする ・互いに助け合い高め合おうとする ・健康・安全を確保する

本時の指導目標

自己やペアの動きに対して，互いに指摘し合いながら克服できるようにする

本時の手立て

動きが可視化でき，自己やペアの課題を明確にするためにChromebookを活用する

本時の主な見取り（方法）

ペアや自己の動きを分析して，良い点や修正点を指摘している

グループに分かれて，生徒の様相観察を行いましょう

生徒たちは，ペアや自己の動きを分析して，良い点や修正点を指摘し合っているか？

そのためのどのような「仕掛け」があり，それはどのように機能しているか？

「リフレクションシート」授業実施日 令和４年 10 月 13 日 高等学校第２学年 球技・ネット型 バドミントン　　氏名

		出来事（分析・評価）	原因（診断）	改善策（提案）
授業の計画・準備 （教材研究・場の設定と用具の準備・目標の明確化など）				
教師の行動	授業の運営 （時間配分・ルーティン・学習形態・配列法・生徒の掌握・安全やケガへの配慮など）			
教師の行動	教授行為 （雰囲気作り，指示，説明，示範，助言，フィードバック，板書など）			
教材 （学習の課題として適切な教材であったか，教具の工夫など）				
その他				